

—朝鮮總督府農業政策史料— 全六卷

白方更生彙報

日本の朝鮮總督府植民地統治の特色が一目瞭然の資料

◆監修・解説 板垣竜太

同志社大学社会学部専任講師

ゆまに
書房 YUMANI
SHOBU

本書を推薦します

松本武祝

東京大学大学院農学生命科学研究科助教

植民地朝鮮において展開された「農山漁村振興運動」に対しては、これまで数多くの研究者が関心を向けてきた。この官製の「運動」が、一九三〇年代における朝鮮総督府の農業政策を特徴づけるものであったからである。

ただし、その前提として、この「運動」に関する当時の資料が数多く残されているという条件を指摘することができる。朝鮮総督府は、この「運動」を通じて、朝鮮農村を村落レベルにまで下降して組織化しようとした。そのために、さまざまな地域で実施された「運動」の実態が細かく報告されたのである。

そうしたなかにあつて「自力更生彙報」は、とくに重要な資料である。「運動」に関わった知識人・イデオロ

本書を推薦します

尹海東

韓国成均館大学東アジア学院研究教授

「自力更生彙報」全号が発掘され復刊されるという知らせに接し、韓国史研究者の一人として喜ばしい思いを禁じえない。朝鮮総督府の側から発刊された多くの雑誌がそうであるように、韓国の国公立図書館では「自力更生彙報」の全号を確認することができない。国立中央図書館（一九三六年発刊分）、国会図書館（一九三七―四〇年発刊分の一部）、ソウル大農学図書館（一九三七―三九年発刊分）の一部が所蔵されているものの、アクセスが困難で、これまでともに利用されてこなかった。

「自力更生彙報」は総督府の機関誌として発刊されたが、機関誌としては独特の位相をもった雑誌だということができる。一九三二年から宇垣一成総督が意欲的に推進した、いわゆる「農村振興運動」を効果的に実施するために発刊されたものだからである。それまで一つの政策だけのために、毎月のように一般向けの雑誌を発刊したことはなかったと思われる。その後、朝鮮では「国民精神総動員運動」および「国民総力運動」といったかたちで総動員政策が推進され、「自力更生彙報」のような雑

グ、農村行政に携わった中央・地方の官僚たちなど、さまざまな立場の人々の論説や農村の現場に関する報告が長期間にわたって掲載されているからである。

ただし、旧大原農業研究所（現・岡山大学資源生物科学研究所）を除いては、この資料をまとめて保管している図書館はなく、現物に接するのに困難な資料としてもよく知られていた。

この度の復刊は、「農山漁村振興運動」研究の深化を志す研究者にとつてはもちろんのこと、より広く朝鮮農村の実態に関心を持つ研究者さらには同時代の日本農村との比較を試みる研究者にとつても朗報である。これから大いに活用していきたい。

誌が発刊されたのは、こうした経緯を基礎にしたからであらう。

植民地期における農業・農民・農村問題の変化の様相を説明するうえで、一九三〇年代の農村振興運動はキーワードの役割を果たすものとして、研究者によって期待されてきた。そのため農村振興運動に関しては、多様な解釈が角逐してきた。農村振興運動が植民地地主制の解体を目標としていたのか否か、農村振興運動によって朝鮮の農村社会の経済状態が好転したかどうか、といった論点をめぐって、きびしい論戦がくりひろげられもした。

農村振興運動は、韓国の近代農業・農民・農村問題においてしめる位相に照らして、いまだ十分に説明されたとはいえない。これは基本資料の不足に起因する部分が大きいと考えられる。「自力更生彙報」復刊を契機に、農村振興運動の研究がいつそう進展することを期待する。のみならず、農村振興運動以前の農村政策および以後の総動員政策との関係が解明されることによって、関連分野の研究も活性化することを信じて疑わない。

同志社大学社会学部専任講師 板垣竜太

監修のことば

「農山漁村振興運動」（通称「農村振興運動」）は、一九三〇年代における朝鮮総督府の重要な農村政策である。一九三二年に朝鮮総督に就任した宇垣一成が、植民地下で進行する農村の疲弊と強まる農民運動を背景として、朝鮮人に「適度のパン」を与えるという基本政策の一環として導入した。一九三三年三月から本格的にスタートし、一九四〇年一〇月に始まった国民総力運動に統合されるまで、約七年半のあいだ続いた。その間、三万以上の村落が「更生指導部落」に指定され、上からの農村の組織化が急速に進展した。

「自力更生彙報」は、この農村振興運動に際して発刊された朝鮮総督府の機関誌である。一九三三年三月に創刊、一九三四年三月からは毎月定期的に刊行され、一九四一年一月の第八八号をもって終刊した。毎号三万部が刷られたとされ、各地域の有力者に配布された。政策の解説、各地の報告、論説など多様な内容が掲載されており、そうした意味でも農村振興運動に関する基本史料である。

のみならず、一九三〇年代の朝鮮における農村および農民の状況、地方での組織化の実態、いわゆる「心田開発」政策などの「啓蒙」事業の位相、朝鮮における農本主義の展開、盧溝橋事件勃発以降における総動員体制構築のプロセスの解明、また日本国内で進められていた農村経済更生運動との比較等においても、重要な意義を有している。

にもかかわらず、本史料は日本や韓国の図書館等では部分的にしか所蔵されておらず、ただ岡山大学資源生物科学研究所（旧・大原農業研究所）でのみ全号が揃っていた。そのため、これまで必ずしも十分に活用されてこなかった。今回の復刊によって、この時期の朝鮮社会の研究が一層進展することを期待する。

自力更生彙報

朝鮮總督府
農業政策史料

全6巻

2006年12月刊行

〔監修・解説〕板垣竜太

B5判・A5判上製／函入●揃定価115,500円(本体110,000円) ISBN4-8433-2275-X C3321

植民地期朝鮮において総督府が行った施策の中で、1930年代の代表的な政策のひとつが農村における自力更生運動である。この運動の機関誌として総督府が発行したのが「自力更生彙報」であり、そこには、農村政策や、社会教育、人材育成など、総督府植民地統治の特色を見出すことができる。本誌は1933（昭和8）年3月に創刊され、1941年（昭和16）年1月第88号で終刊となる。

本誌創刊時の朝鮮農村は、構造的な問題の上に世界的な不況が重なり、荒廃が進んでいた。それを立て直すという名目で総督府が進めたのが、農村振興運動であった。日中戦争の勃発後は、戦時総動員体制へと収斂してしていくことになった。

全6巻の構成

- ◆第1巻◆ 創刊号～第23号（1933.3～1935.7） B5判 ・ 定価19,950円（本体19,000円） ISBN4-8433-2276-8
- ◆第2巻◆ 第24号～第47号（1935.8～1937.7） B5判 ・ 定価19,950円（本体19,000円） ISBN4-8433-2277-6
- ◆第3巻◆ 第48号～第54号（1937.9～1938.3） A5判 ・ 定価14,700円（本体14,000円） ISBN4-8433-2278-4
- ◆第4巻◆ 第55号～第66号（1938.4～1939.3） A5判 ・ 定価22,050円（本体21,000円） ISBN4-8433-2279-2
- ◆第5巻◆ 第67号～第78号（1939.4～1940.3） A5判 ・ 定価23,100円（本体22,000円） ISBN4-8433-2280-6
- ◆第6巻◆ 第79号～第88号（1940.4～1941.1） A5判 ・ 定価15,750円（本体15,000円） ISBN4-8433-2281-4

★ゆまに書房の植民地・アジア史研究関連書籍

※価格は外税。詳細な内容見本がございます。弊社営業部宛て請求下さい。

日本人の海外活動に関する歴史的調査

〔監修〕小林英夫 全23巻●揃定価：本体468,000円＋税

大陸神社大観

〔底本発行〕大陸神道聯盟 〔監修〕嵯峨井健●揃定価：本体24,000円＋税

海外引揚関係史料集成 [国内篇]

〔監修・編集〕加藤聖文 全16巻●揃定価：本体320,000円＋税

海外の神社

並びにブラジル在住同胞の教育と宗教

〔著〕小笠原省三 〔解説〕保阪正康 ●定価：本体24,000円＋税

海外引揚関係史料集成 [国外篇・補遺篇]

〔監修・編集〕加藤聖文 全19巻・CD-ROM2 ●揃定価：本体486,000円＋税

海外神社史

〔著〕小笠原省三 〔解説〕保阪正康●定価：本体24,000円＋税

韓国「併合」期警察資料

〔監修・解説〕松田利彦 全8巻●揃定価147,000円(本体140,000円)

戦中期植民地行政史料 経済篇

35mmポジティブロール全133リール 別巻4 ●揃定価：本体3,633,000円＋税

抗日・排日関係史料 —上海商工会議所「金曜会パンフレット」

〔編集・解説〕金丸裕一 全11巻・別巻1 ●揃定価205,590円(本体195,800円)

戦中期植民地行政史料 教育・文化・宗教篇

35mmポジティブロール全25リール 別巻1 ●揃定価：本体720,000円＋税

台湾總督府臨時情報部「部報」

〔編集・解説〕加藤聖文・谷ヶ城秀吉 全13巻・別巻1 ●揃定価220,500円(本体210,000円)

台湾總督府文書目録 明治編

〔監修〕中京大学社会科学研究所・国史館台湾文獻館 ●各巻定価：本体18,000円＋税



〒101-0047
東京都千代田区内神田2-7-6
TEL .03 (5296) 0491
FAX.03 (5296) 0493
http://www.yumani.co.jp/
e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特におすすめしたい方

日本近代史、朝鮮近代史、日韓交流史、植民地史、農業史の研究者、
大学史学科、図書館など。

ゆまに書房 Tel.03 (5296) 0491/Fax.03 (5296) 0493 年 月 日		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
ご注文書	自力更生彙報 全6巻 ●揃定価115,500円(本体110,000円) ISBN4-8433-2275-X C3321		取扱店
	お名前	セツ	
ご住所	TEL ()		